

〔派遣〕

派遣研究者 山梨大学大学院医学工学総合教育部 人間環境医工学専攻 博士課程3年 渡辺 寛望 1072102
研究集会名 2007 IEEE International Conference on Systems, Man and Cybernetics
開催期間 平成19年10月7日～10日
開催場所 カナダ 国 ケベック 市
発表論文 ウェアラブル歩行支援装置(WEK)の研究開発
(Research and Development of WEarable WalKing Mate System)

概 要

この国際会議では、Human-Computer Interface など人間と機械の調和をテーマとして、約40のセッションに分かれて発表が行われた。発表された論文は約800本であり、Regular Session の他に Poster やSpecial Session, Workshop やKeynote Address も催され、世界各国からの研究者による活発な意見交換が行われた。私が標記論文を発表したのは、Regular Session であり、セッションのテーマは、「Decision Support System」であった。今回の発表では、他セッションのテーマとして「Image Processing /Pattern Recognition」が挙げられていたので、画像処理に焦点を当て、カメラから取得した画像に対して、エッジ検出や直線抽出等を用いた画像処理手法とその結果を示した。一方的に発表するだけでなく、質問を受けたり、それに対する議論を行ったりと、とても充実した発表を行うことができた。また、セッション終了後にも質問や意見交換をするなど、研究内容が興味をひくものであったと確信している。

Keynote Address やSpecial Session では、世界的に著名な先生方の講演を聴くことができ、より深い研究内容や技術者としての心得等を学ぶことができた。今回、初めて海外での発表という経験を積むことができたが、それにも増して、他のセッションに参加し、研究者の発表を聴くことによって、今注目されている研究や最新の技術についての情報収集や情報交換、意見交換を行うことができたことは、今後の研究にとっても役立つ大きな成果であった。